

経営健全化方針に基づく取組状況（令和5年度）

○法人名 萩海運有限会社

○経営健全化方針を策定した理由

平成30年9月30日現在において、債務超過額が264,252千円発生しているため、策定したもの

○財政的リスクの状況

	令和元年度決算 (令和元年10月1日～ 令和2年9月30日)	令和2年度決算 (令和2年10月1日～ 令和3年9月30日)	令和3年度決算 (令和3年10月1日～ 令和4年9月30日)	令和4年度決算 (令和4年10月1日～ 令和5年9月30日)
債務超過額	494,609 千円	532,916 千円	695,285 千円	696,936 千円
損失補償、債務保証 及び短期貸付けの 合計額(A)	640,000 千円	740,000 千円	840,000 千円	940,000 千円
標準財政規模(B)	17,482,883 千円	18,021,533 千円	17,344,258 千円	17,336,208 千円
(A)／(B)	3.7%	4.1%	4.8%	5.4%

※(A)期末の債務残高のうち萩市が損失補償を付した債務残高+期中に萩市が貸付けた短期貸付金

○主な取組状況（令和6年3月現在）

【法人自らによる経営健全化のための具体的な対応】

- ・平成30年12月に公認会計士による経営診断を実施
- ・平成31年3月に見島～萩航路改善計画を策定
- ・平成31年4月に新船「ゆりや」が就航し、老朽船舶の修繕費が減少
- ・平成31年4月に旧船「おによろず」売却
- ・令和5年8月に新船「あいしま」が就航し、老朽船舶の修繕費が減少
- ・令和5年11月に旧船「つばき2」売却

【地方公共団体による財政的なリスクへの対処のための対応】

- ・平成29年度より航路運賃低廉化事業、輸送コスト支援事業、滞在型観光促進事業を実施
- ・令和元年度に島の「よろずや」整備費補助事業を実施し、乗客・貨物輸送量の増加を図る
- ・令和2年度より高齢者外出支援事業を実施し、乗客の増加を図る

○法人の財務状況

(貸借対照表から)

	令和元年度決算 (令和元年10月1日～ 令和2年9月30日)	令和2年度決算 (令和2年10月1日～ 令和3年9月30日)	令和3年度決算 (令和3年10月1日～ 令和4年9月30日)	令和4年度決算 (令和4年10月1日～ 令和5年9月30日)
資産総額	1,411,704 千円	1,318,745 千円	1,100,354 千円	2,202,070 千円
うち現預金	127,290 千円	193,805 千円	149,833 千円	221,309 千円
うち売上債権	2,629 千円	3,103 千円	2,469 千円	2,844 千円
うち棚卸資産	2,083 千円	3,075 千円	3,603 千円	4,718 千円
うち固定資産	1,278,986 千円	1,113,165 千円	938,310 千円	1,972,659 千円
うち新船建造 仮勘定	186 千円	5,133 千円	5,133 千円	0 千円
負債総額	1,906,313 千円	1,851,661 千円	1,795,639 千円	2,899,006 千円
うち未払金	15,267 千円	13,328 千円	10,486 千円	19,392 千円
うち金融機関 からの借入金	600,000 千円	700,000 千円	800,000 千円	900,000 千円
純資産額	△ 494,609 千円	△ 532,916 千円	△ 695,285 千円	△ 696,936 千円

(損益計算書から)

	令和元年度決算 (令和元年10月1日～ 令和2年9月30日)	令和2年度決算 (令和2年10月1日～ 令和3年9月30日)	令和3年度決算 (令和3年10月1日～ 令和4年9月30日)	令和4年度決算 (令和4年10月1日～ 令和5年9月30日)
海運事業収益	309,578 千円	204,366 千円	192,443 千円	210,446 千円
海運事業費用	766,538 千円	825,361 千円	976,231 千円	996,576 千円
特別収益	331,736 千円	583,989 千円	622,296 千円	842,632 千円
特別費用	0 千円	0 千円	0 千円	57,967 千円
兼営事業収益	3,922 千円	4,389 千円	4,617 千円	5,146 千円
兼営事業費用	5,658 千円	5,690 千円	5,494 千円	5,333 千円
当期純損益	△ 126,960 千円	△ 38,307 千円	△ 162,369 千円	△ 1,652 千円